



地域安全対策ニュース

組織窃盗グループのねらいは 医師・会社経営者等の自宅 名簿・SNS・過去の犯行場所等から選定

愛知県警察が検挙した組織窃盗グループに対する捜査では、ターゲットとなった被害者の家族構成、行動歴、自宅内外の見取図など詳細に調べ上げたメモが発見されています。

- ・ レクサスRXやプリウス等の盗難車に変造ナンバーを装着して犯行車両を準備
- ・ 犯行場所の下見を行う
- ・ 複数人で敢行し、見張り役が車両で警戒する
- ・ インターホンを押して不在を確認する
- ・ セキュリティ設置場所でも犯行を敢行する
- ・ 玄関扉をバールでこじ破る、大きく窓ガラスを割って潜り込む
- ・ 耐火金庫ごと、貴金属バック類を手当たり次第盗む



犯行の実態から
ワンランク上の
対策が急務です

組織窃盗グループ対策

- ◎ 防盜金庫の活用（警備員等が駆けつける間、破壊、搬出に耐え得る性能を有する金庫、ベースボードへの固定）
- ◎ CP建物部品など防犯性能の高い玄関ドア、窓にリフォーム
- ◎ 自己資産、行動等の情報をSNSでタイムリーに発信しない
- ◎ 機械警備に加入し、自宅の外周に侵入を検知できるセンサーを設置する等、早い段階で異常を知らせるシステムや異常時に警報音が吹鳴するよう警備業者と相談